

## 「冬の信州省エネ大作戦・2016」の取組結果について

- 今回の取組期間中の最大電力需要は、1月26日に発生し、**304.0万kW(平成22年度比2.4%増)**。  
 (※この数値は太陽光発電施設への降雪の影響を考慮していない)
- ・20cm以上積雪のあった地域の太陽光発電を0とした場合 **293.1万kW(平成22年度比1.3%減)**。
  - ・最大電力需要が発生した1月26日は最低気温が-9.6度で今冬一番の寒さを記録した。
  - ・平成28年度(4～1月の計)の電力需要量は**平成22年度比7.2%減**となっており、エネルギー消費量全体の削減目標を上回る状況。
- 県機関の最大電力需要は **2,958kW(平成22年度比17.8%減)** で、目標を達成。

### 1 取組期間

平成28年12月1日～平成29年3月31日

### 2 取組方針

- ・県民生活や経済活動に影響を及ぼさない、無理のない範囲での県民運動の展開
- ・未来志向型のライフ・ビジネススタイルへの転換につながる、前向きな節電・省エネ対策
- ・市町村、経済団体、消費者団体、マスコミ等、県内関係機関との連携・協働

### 3 主な取組内容 (別紙参照)

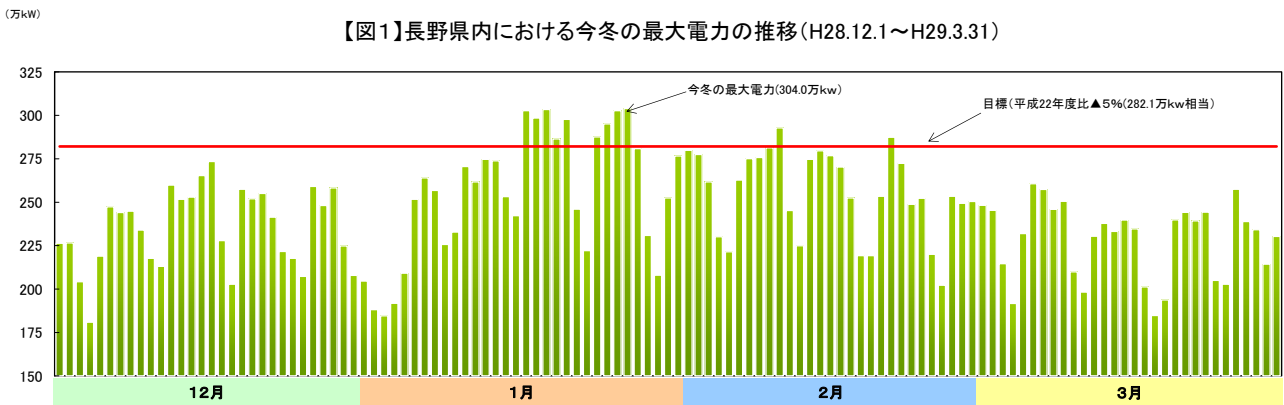
### 4 節電・省エネの目標と結果

最大電力 (平成22年度比)	区分	目標	結果	参考 ▲1.3% ※積雪を考慮した 推計値
	全県	▲5% (約▲15万kW分)	<b>2.4%</b> (7.1万kW分)	
県機関	▲10% (約▲360kW分)	<b>▲17.8%</b> (▲639kW分)		

【表1】最大電力需要値(平成22年度比) <目標: ▲5%>

区分	最大電力値(万kW)		H22年度比 (%)
	H22年度	H28年度	
長野県	296.9	304	2.4
(記録日・時)	1月11日・11時	1月26日・10時	-
中部電力管内	2,342	2,337	▲0.2
(記録日・時)	1月31日・10時	1月16日・9時	-

【図1】長野県内における今冬の最大電力の推移(H28.12.1～H29.3.31)



## 5 長野県下における電力需要量の状況

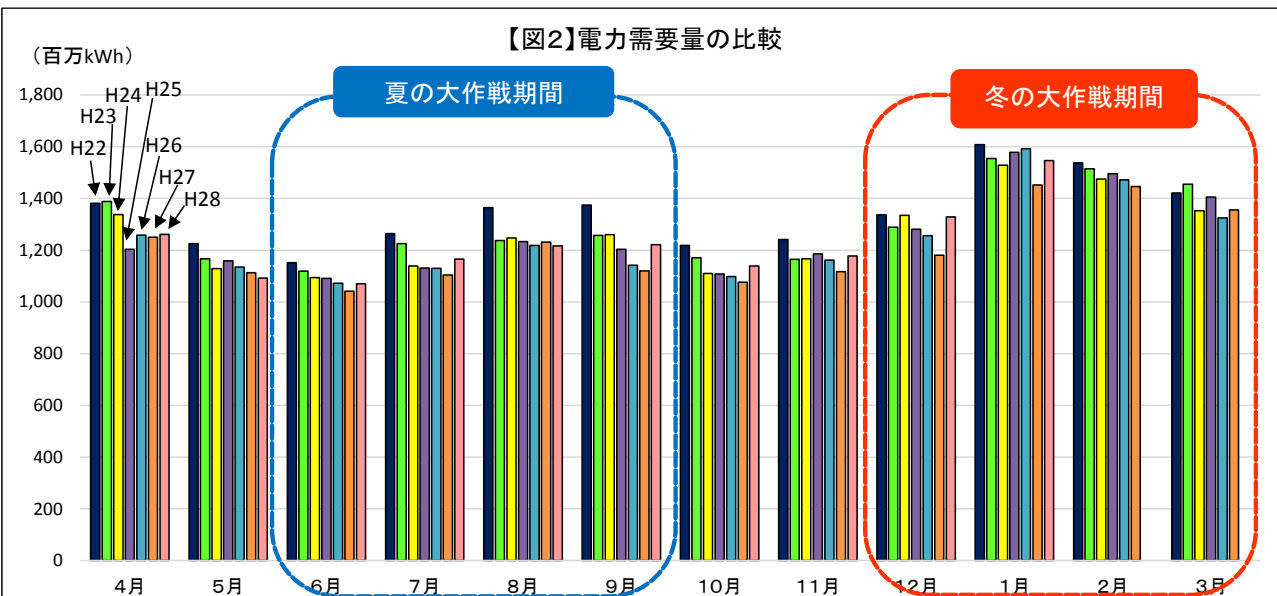
長野県内における電力需要量については、東日本大震災前の平成 22 年度と比較して、年々削減の傾向にあり、平成 28 年度（4～1月の計）は平成 22 年度比 7.2%減となっている。

【表2】長野県内の電力需要量の比較（H22年度～H28年度）

（単位：百万kWh・%）

年度・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間	4～1月
H22年度	1,382	1,225	1,152	1,264	1,365	1,375	1,218	1,241	1,337	1,608	1,538	1,421	16,126	13,167
H23年度	1,388	1,167	1,119	1,225	1,237	1,257	1,171	1,165	1,289	1,555	1,515	1,455	15,543	12,573
H22比	0.4	▲ 4.7	▲ 2.9	▲ 3.1	▲ 9.4	▲ 8.6	▲ 3.9	▲ 6.1	▲ 3.6	▲ 3.3	▲ 1.5	2.4	▲ 3.6	▲ 4.5
H24年度	1,338	1,129	1,094	1,139	1,247	1,260	1,110	1,167	1,335	1,529	1,475	1,353	15,176	12,348
H22比	▲ 3.2	▲ 7.8	▲ 5.0	▲ 9.9	▲ 8.6	▲ 8.4	▲ 8.9	▲ 6.0	▲ 0.1	▲ 4.9	▲ 4.1	▲ 4.8	▲ 5.9	▲ 6.2
H25年度	1,204	1,159	1,091	1,131	1,233	1,204	1,108	1,186	1,281	1,578	1,496	1,405	15,076	12,175
H22比	▲ 12.9	▲ 5.4	▲ 5.3	▲ 10.5	▲ 9.7	▲ 12.4	▲ 9.0	▲ 4.4	▲ 4.2	▲ 1.9	▲ 2.7	▲ 1.1	▲ 6.5	▲ 7.5
H26年度	1,258	1,135	1,072	1,130	1,218	1,142	1,098	1,162	1,256	1,592	1,472	1,325	14,860	12,063
H22比	▲ 9.0	▲ 7.3	▲ 6.9	▲ 10.6	▲ 10.8	▲ 16.9	▲ 9.9	▲ 6.4	▲ 6.1	▲ 1.0	▲ 4.3	▲ 6.8	▲ 7.9	▲ 8.4
H27年度	1,250	1,113	1,041	1,104	1,231	1,120	1,076	1,117	1,181	1,452	1,446	1,356	14,487	11,685
H22比	▲ 9.6	▲ 9.1	▲ 9.6	▲ 12.7	▲ 9.8	▲ 18.5	▲ 11.7	▲ 10.0	▲ 11.7	▲ 9.7	▲ 6.0	▲ 4.6	▲ 10.2	▲ 11.3
H28年度	1,261	1,092	1,070	1,166	1,216	1,221	1,139	1,178	1,329	1,547				12,219
H22比	▲ 8.8	▲ 10.9	▲ 7.1	▲ 7.8	▲ 10.9	▲ 11.2	▲ 6.5	▲ 5.1	▲ 0.6	▲ 3.8				▲ 7.2

※平成 27 年度までは中部電力の需要量、平成 28 年度からは資源エネルギー庁が公表している県内の需要量を記載。



## 6 県機関における節電の状況

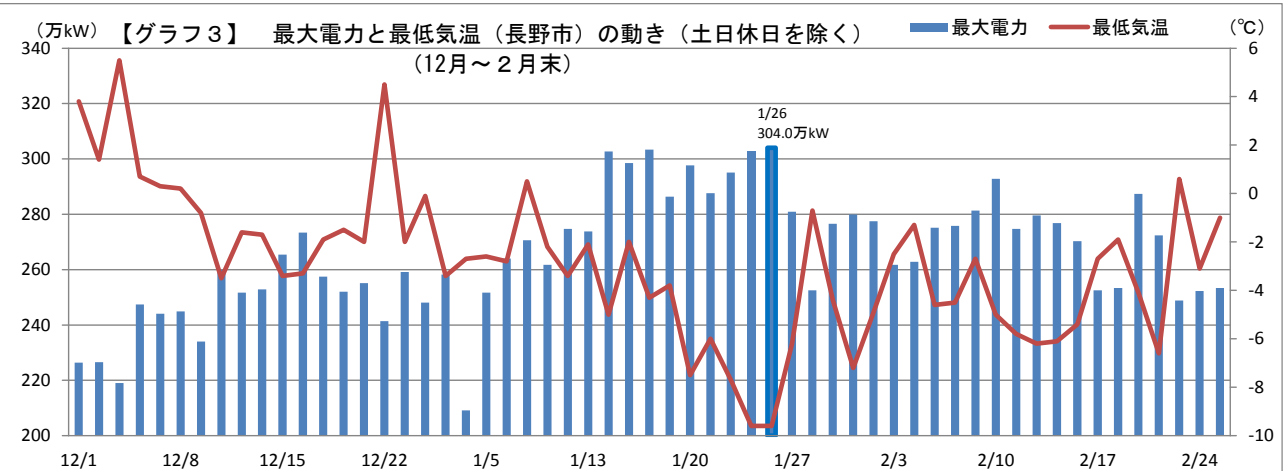
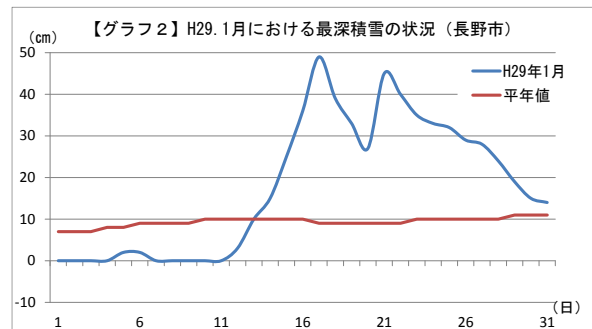
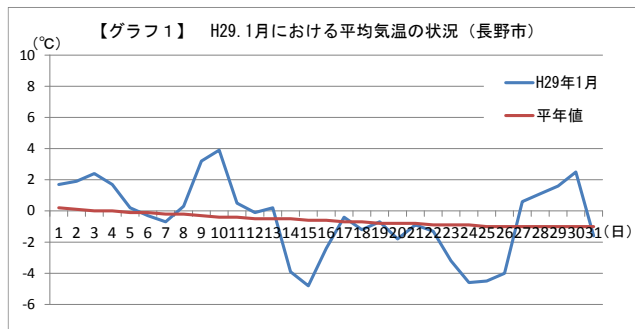
県機関（県庁舎と 10 の合同庁舎の合計）においては、期間中の最大電力需要は、平成 22 年度比で▲17.8%と、県機関における目標（平成 22 年度比▲10%）を上回る削減を達成。

【表3】県機関における節電の状況

区分	項目	期間中最大	12月	1月	2月	3月	
県機関計	最大値(kW)	2,958	2,806	2,958	2,896	2,674	
	H22最大値比(%) [3,597kW]	▲ 17.8	▲ 22.0	▲ 17.8	▲ 19.5	▲ 25.7	
内 訳	県庁舎	最大値(kW)	1,319	1,263	1,319	1,297	1,209
	H22最大値比(%) [1,660kW]	▲ 20.6	▲ 23.9	▲ 20.6	▲ 21.9	▲ 27.2	
10合同庁舎	最大値(kW)	1,639	1,542	1,639	1,599	1,466	
	H22最大値比(%) [1,937kW]	▲ 15.4	▲ 20.4	▲ 15.4	▲ 17.5	▲ 24.3	

## 7 今冬の最大電力発生日における天候の特徴（グラフ1～3参照）

- ・ 平年（1981年～2010年の累年平均値）と比べ、積雪は多い状況。
- ・ 特に降雪の続いた1月中下旬は気温の低い日が続き、25・26日には今冬最低気温を記録。
- ・ グラフ3のように、最低気温が低くなるほど最大電力が大きくなる傾向が表れている。



※最大電力は県全体の数値であり、気温及び積雪は気象庁のデータに基づき長野市を例に作成。

平成29年（2017年）5月19日  
 環境部 環境エネルギー課 環境管理係  
 （課長）古川 浩（担当）本藤 みずき  
 電 話：026-235-7209（直通）  
 026-232-0111（代表）内線2730  
 F A X：026-235-7491  
 E-mail:kankyoene@pref.nagano.lg.jp

## 1 主な取組内容

- 長野県経営者協会等と連携して、事業活動温暖化対策計画書提出事業者（284 者）をはじめとする県内事業者に対して、ピークの抑制を促すため、天気予報等に基づく電力ピークの発生の可能性やピーク対策等、ピーク抑制につながる情報を配信（毎週金曜日）。
- 電力使用のピーク時間帯を中心に、家庭の暖房等を止めて、暖かく楽しく過ごせる場所や行事等に出掛けることを促し、社会全体の節電を図るとともに、地域経済の活性化にもつなげる「信州あったかシェアプロジェクト」を展開。  
220 箇所※1 のスポット及び 60 件※2 のイベントを登録・紹介。  
※1 昨シーズン比+52%、※2 昨シーズン比±0
- 信州あったかシェアスポットシールラリー（応募実施期間：12/1 から 2/28）  
シールラリーに参加しているスポットを利用すると配付されるシールを 3 枚集めて応募いただいた方の中から、抽選で素敵な景品をプレゼント  
（応募数：87※3 当選数：64） ※3 昨シーズン比+1.2%
- 省エネ、節電行動に加えて、今回は特に住宅の断熱性能の向上について PR。
- 主体別の節電・省エネアクションメニューを作成し具体的な行動を普及啓発。具体的な節電効果を数値で紹介。また、職員等への階段利用を呼び掛け、ACE プロジェクトと連携して取組を実施。
- 「WARMB I Zスタイル」として、適正暖房の徹底とそれにふさわしい服装や身体を暖める工夫を推奨。

## 2 関連イベント等の実施状況

- 「節電・省エネ対策セミナー」（2/9 長野市）  
省エネ対策を進める際の着眼ポイントや国の補助制度、率先的な節電・省エネの取組を紹介。（参加：約 130 名）  
<内容>
  - ・建築物における省エネ政策の動向及びドイツにおける省エネリフォームについて
  - ・省エネ関連の補助制度等について
  - ・オフィス・住宅における窓交換による省エネ化について
  - ・ZEH に向けた長野県産材木造住宅事例集の紹介 ほか

## 3 広報活動

- スーパー、百貨店、コンビニ等の商業施設、金融機関、各業界団体、交通機関、小中学校、市町村等へ、ポスターやチラシ等の配布と掲示による広報周知を依頼。
- 県公式ホームページに「節電・省エネポータルサイト」を開設し、節電関連情報やポスター等を提供。また、期間中毎日の最大電力の状況を翌平日に情報発信。
- 信州省エネ大作戦実行委員会メンバーの報道機関に協力いただき、市民タイムス・長野日報・週刊長野・産経新聞・週刊すわにおいて記事及び広告記事の掲載、NHK の県内ニュース（イブニング信州・ひるとく等）をはじめ長野朝日放送（ザ・駅前テレビ等）・長野放送・信越放送の各番組内での紹介、SBC ラジオ・FM-NAGANO・FM ぜんこうじの各番組内での紹介により広報・周知を行った。※4  
※4 テレビ放送 10 件、ラジオ放送 4 件、新聞掲載 5 件